

1

長さが80cmのひもで長方形をつくります。  
 たてと横の長さの比を3:5にするには、たての長さを何cmにすればよい  
 ですか。

縦と横の長さの合計は80cmの半分の40cmで、  
 縦の長さは全体の $\frac{3}{8}$ 倍だから、 $40 \times \frac{3}{8} = 15$

15 cm

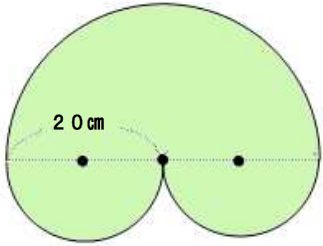
2

右の図形について答えましょう。  
 ただし、円周率を3.14とします。

(1) この図形のまわりの長さを求めましょう。

まわりの長さ  
 $40 \times 3.14 \div 2 = 62.8$   
 $20 \times 3.14 \div 2 \times 2 = 62.8$   
 $62.8 + 62.8 = 125.6$

125.6 cm



(2) この図形の面積を求めましょう。

面積  
 $20 \times 20 \times 3.14 \div 2 = 628$   
 $10 \times 10 \times 3.14 \div 2 \times 2 = 314$   
 $628 + 314 = 942$

942 cm<sup>2</sup>

3

こうたさんは、次のように考えました。



下のアからエまでの中で、どの積が7より小さくなるのかは計算しなくても分かります。

ア  $7 \times \frac{3}{4}$     イ  $7 \times \frac{7}{12}$     ウ  $7 \times \frac{5}{3}$     エ  $7 \times \frac{12}{11}$

積が7より小さくなる計算はどれですか。アからエまでの中からすべて選んで記号で答えましょう。

また、こうたさんがこのように考えたわけを下の言葉に続けて説明しましょう。

ア、イ

分数のかけ算でも、かける数が1より小さいとき、積は、かけられる数より小さくなります。

分数をかけるかけ算でも、小数をかけるかけ算と同じように、  
 (例) 1より小さい数をかけると、積はかけられる数より小さくなるから。

同じ意味のことが書いてあれば正解です。

5 問中